



平成 30 年 4 月 13 日 立川市広報課

送付文書 計 1 枚

報道機関 各位

サウンディング型市場調査を導入しました

立川市は、市有地等の有効活用に向けた検討にあたり、その活用方法について民間事業者から広く意見を求め、対話を通じて市場性等を検討する、「サウンディング型市場調査」手法を平成 30 年 4 月より導入しました。この手法を実施することで、市場性の有無、事業アイデアの収集、参入しやすい公募条件を把握するとともに、地域課題や配慮事項を事前に伝えることで、事業者公募時に民間事業者の優れた提案を促すことが期待できます。また、導入と同時に下記の案件について、市場調査を実施中で、広く募集しています。今後も、この手法を積極的に活用し、民間事業者と連携した課題解決を進めていく予定です。

【現在実施中のサウンディング型市場調査】

○情報発信拠点の運営事業者公募に向けたサウンディング型市場調査

平成33年度に立川駅南口に新たに情報発信拠点を設置し、コミュニティFM放送での立川市や多摩地域の地域総合情報の発信拠点、立川駅南口のにぎわい創出拠点として活用することを計画しています。そこで、事前に事業参画を想定する法人との「対話」を通じて、市場性や参入意向、条件等を把握し、公募条件等の整理・検討を行います。

・対象

コミュニティFM放送事業の実施主体となる意向を有する法人又は法人のグループ

・申込方法（事前申込み制）

平成30年5月7日（月）17時【必着】までに、エントリーシートをEメールで企画政策課へ。

【問い合わせ】

立川市総合政策部企画政策課 担当：大塚・和田

TEL 042—528—4302